※令和４年度以降入学生用

学校番号	T3006

令和５年度　公民科

教科	公民	科目	政治・経済	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	最新政治・経済（実教出版）						
副教材等	担当者作成授業プリント等						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・現代社会の諸課題を、自分自身のこととして捉え、その解決に向けた物の見方や考え方を学びます。
・授業では、各テーマに対して自分の考えをまとめたり、考えたことを議論する力を養います。
・本文・図版統計資料などを参考に、必要な情報を調べまとめる技能を身につけます。
・板書を書き写すだけではなく、「なぜそうなのか？」という疑問をもって、社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に、諸課題を主体的に解決する態度を養います。

2　学習の到達目標

・現代社会の諸課題の解決に向けて探究するための手がかりとなる概念や理論などを理解する。
・身につけた知識をもとに、現代社会の諸課題を把握し、説明するとともに、身につけた判断基準をもとに構想する力や公正な判断をする力を身につける。
・よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度や、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚を深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・現代社会におけるさまざまな課題について考察・選択・判断するための概念や理論について、基礎的な知識を確実に理解する。 ・諸資料から、社会のあり方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめることができる。	・現代社会の諸課題は、さまざまな社会的事象が相互に関連し合っていることに留意し、政治・経済に関する概念や理論などを活用して、課題の把握とその説明をするとともに、身につけた判断基準をもとに構想し、構想したことの妥当性や効果を適切に議論して判断している。	・自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど、自らの学習を調整しながら学習しようとする態度を育む。 ・よりよい社会の実現のため、現代社会の諸課題に対する関心と課題意識をもって、主体的に解決しようとする態度をもち、国民主権の公民としての自覚を深める。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

授業回	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1回目	現代国家と民主政治	・民主政治と法 ・民主政治の基本原理 ・民主政治のしくみと課題	a:政治と国家、政府が何であるかの概念を把握し、民主政治のしくみと課題を理解する。また、権力分立および立憲主義の重要性を理解する。 b:政治とはどのような営みかを考察し、そのうえで多数決の長所と短所について、身近な事例に言及しながら協働的に議論し、適切に表現している。 c:自らも国民主権を担う公民として、民主政治の課題に対する関心と課題意識をもって、意欲的に学習活動に取組んでいる。	・授業ﾌﾟﾘﾝﾄ ・定期考査 ・レポート	・パフォーマンス課題 ・レポート	・学習活動への参加 ・振り返りｼｰﾄ
2・3回目	日本国憲法と基本的人権	・日本国憲法の成立と基本原理 ・自由に生きる権利 ・平等に生きる権利 ・社会権と参政権、請求権 ・新しい人権 ・平和主義と自衛隊	a:日本国憲法が保障する自由権・平等権・社会権などの諸権利の内容について、各種判例を踏まえながら理解している。 b:日本国憲法の改正手続きについて、その成立過程と時代の変化、日本の安全保障をめぐる課題と現状を踏まえながら、その運用上の課題について考察し、適切に表現している。 c:基本的人権が保障されている意義や、新しい人権、我が国の安全保障と防衛について主体的に追求し、学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。	・授業ﾌﾟﾘﾝﾄ ・定期考査 ・レポート	・パフォーマンス課題 ・レポート	・学習活動への参加 ・振り返りｼｰﾄ
4回目	日本の政治制度と政治参加	・政治機構と国会 ・内閣と行政機能の拡大	a:　国会と内閣の役割や権限、議院内閣制のしくみについて理解している。 b:行政権の拡大と官僚政治の課題、その転換に向けたさまざまな課題について多面的に考察している。 c:日本の政治機構について主体的に追求して、学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。	・授業ﾌﾟﾘﾝﾄ ・定期考査 ・レポート	・パフォーマンス課題 ・レポート	・学習活動への参加 ・振り返りｼｰﾄ

※令和４年度以降入学生用

5回目	日本の政治制度と政治参加	・公正な裁判の保障 ・選挙制度	a: 司法権の独立や裁判のしくみおよびその役割、日本の選挙制度の種類とその特徴について理解している。 b: 裁判員制度の意義と課題、議員定数の不均衡などの選挙制度の課題について、それぞれ多面的に考察している。 c: 司法制度および選挙制度について関心を高めており、これからのあり方の課題を意欲的に解決しようとしている。	・授業ﾌﾟﾘﾝﾄ ・定期考査 ・レポート	・パフォーマンス課題 ・レポート	・学習活動への参加 ・振り返りシート
6回目	現代の経済社会	・経済活動の意義 ・経済主体と市場の働き ・企業の役割	a:経済活動において選択・判断するための概念を理解する。また、市場経済や現代の企業のあり方について理解する。 b:経済活動に関する各テーマに対して、さまざまな視点を用いて、多面的・多角的に考察し、表現している。 c:経済や市場、企業について関心をもち、自らも市場経済と密接に関りをもっているという態度のもと、意欲的に学習活動に参加している。	・授業ﾌﾟﾘﾝﾄ ・定期考査 ・レポート	・パフォーマンス課題 ・レポート	・学習活動への参加 ・振り返りシート
7回目	現代の経済社会	・金融の役割 ・日本銀行の役割 ・財政の役割と租税 ・日本の財政の課題	a:金融および財政の機能と役割について理解している。 b: キャッシュレス決済の普及による、メリットとデメリットについて考察し、適切に表現している。 c: 財政制度の働きとその影響から、市場経済の限界を補う点についても着目している。	・授業ﾌﾟﾘﾝﾄ ・定期考査 ・レポート	・パフォーマンス課題 ・レポート	・学習活動への参加 ・振り返りシート
8回目	現代の日本経済と福祉の向上	・消費者問題 ・労働問題と労働者の権利 ・こんにちの労働問題 ・社会保障の役割と課題	a:多様な契約及び消費者の権利と責任などに関する課題について理解する。また、職業選択、雇用・労働問題、社会保障の充実・安定化などに関わる現代社会の課題について理解する。 b:消費生活、労働問題、社会保障に関する現代社会の諸課題について、事実をもとに多面的・多角的に考察し、構想したことを議論している。 c:消費生活、労働問題、社会保障に関する諸課題から、よりよい社会の実現を視野に、現代社会に生きる人間としてのあり方生き方についての自覚を深めている。	・授業ﾌﾟﾘﾝﾄ ・定期考査 ・レポート	・パフォーマンス課題 ・レポート	・学習活動への参加 ・振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※令和４年度以降入学生用